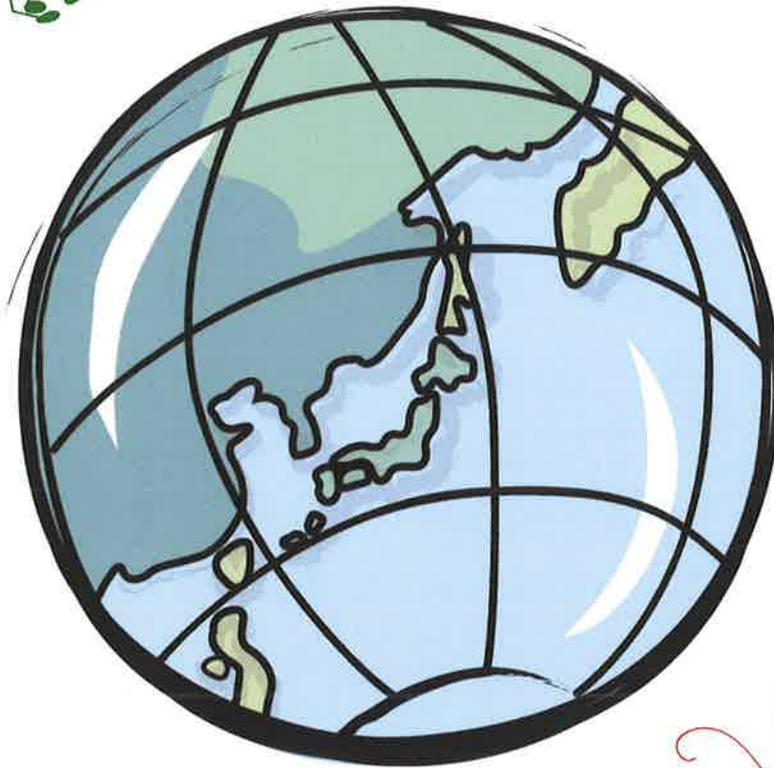
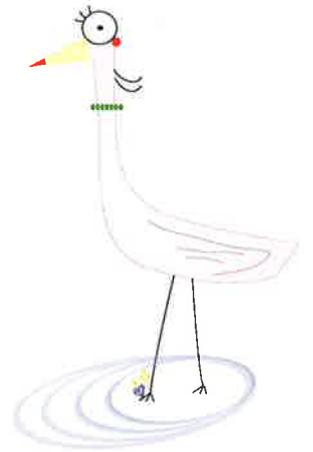
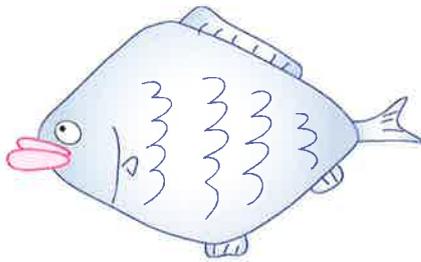
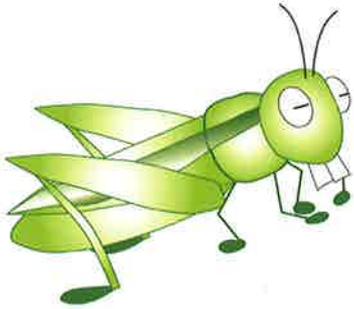


守ろう！美しい地球・防ごう！地球温暖化

羽生市環境家計簿



地球のために何ができるかな？

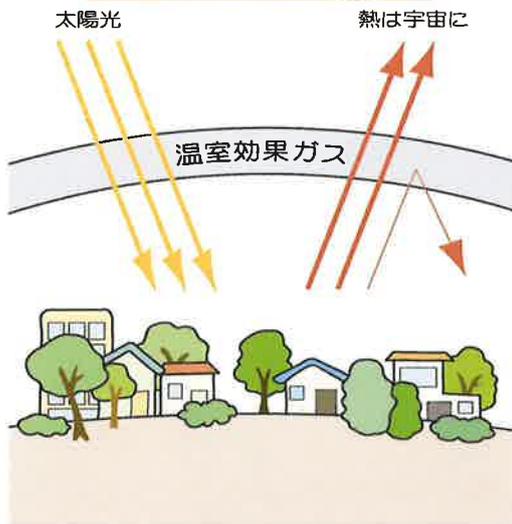
1. 地球温暖化って何

地球温暖化って何ですか？



地球の周りには、宇宙から届いた太陽の熱を逃がさないガス(気体)があって、それは、まるで温室のように地球を暖めているので、「温室効果ガス」と言われているんだ。
※温室効果ガス(主に二酸化炭素)のおかげで、地球は適当な温度(平均15度)を保つことができるんだ。ところが、産業の発展にともない石油や石炭などの化石燃料を大量に消費したり、森林を大量にばっ採してきたことにより、温室効果ガスが増えてきて、地球の温度が上昇しているんだ。これを「地球温暖化」と言うんだ。

温室効果ガスが適量だと



温室効果ガスが増えると



※温室効果ガスには、二酸化炭素(CO₂)、フロン、メタン等があり、特にCO₂は地球の温暖化に最も大きな影響を与えています。

2. 生活の中の二酸化炭素(CO₂)

私たちの生活の中で出ている二酸化炭素ってどんなものがありますか？



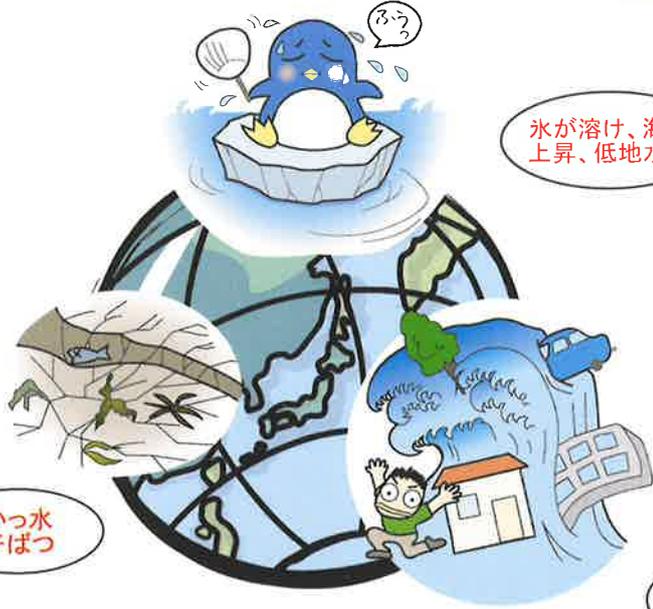
電気は、発電所で石油や石炭を燃やして作られているよね。きれいな水を作るのも、たくさんの電気を必要とするし、自動車はガソリンを燃やして走っているから、二酸化炭素を出して地球温暖化の原因になっているよね。また、ゴミを燃やすのも燃料が必要だから、地球温暖化の原因になっているんだ。

3. 私達の生活への影響は

今後地球温暖化防止のため、特別に対策をとらない場合2100年までに地球の平均気温は2℃上昇すると言われているんだ。地球温暖化が進むと、氷河の氷がとけることなどによって、低い土地の多くが海に沈んでしまう異常気象を招き、洪水が多発する地域がある一方、かっ水や干ばつに見まわれる地域も出てくるんだ。今、私たちの身近な所で作られている野菜なんかもとれなくなってしまうと考えられているんだよ。



地球温暖化が進むとどうなるんですか？



氷が溶け、海面上昇、低地水没

かっ水干ばつ

洪水

4. 地球温暖化を防ぐには - 実行してみようエコライフ -

電気

- 冷蔵庫にものを、詰め込みすぎないようにしよう。
例) 詰め込んだ場合と、半分にした場合を比較すると
CO₂削減量 15.3kg 約 960円の節約
- 冷暖房の設定温度を、夏は1℃高く、冬は1℃低くしよう。
例) ・エアコンの冷房温度を1℃高く(27℃から28℃)にして1日9時間使用すると
CO₂削減量 10.6kg 約 670円の節約
・エアコンの暖房温度を1℃低く(21℃から20℃)にして1日9時間使用すると
CO₂削減量 18.6kg 約1,170円の節約
- テレビを見る時間を1日1時間減らすようにしよう。
例) ・液晶(32V型)の場合
CO₂削減量 5.9kg 約 370円の節約
・プラズマ(42V型)の場合
CO₂削減量 19.8kg 約1,240円の節約
- 電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜こう。
例) ポットに満タンの水2.2Lを入れ沸騰させ、1.2Lを使用後、6時間保温状態にした場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合を比較すると
CO₂削減量 37.6kg 約2,360円の節約

ガス

- 食器洗いをする時、温度を低くしよう。
例) 65Lの水道水(水温20℃)を使い、湯沸し器の設定温度を40℃から38℃にすると(1日/2回)
CO₂削減量 20.0kg 約1,210円の節約
- お風呂は、冷めないうちに続けて入ろう。
例) 4.5℃下がったお湯(200L)をおいだししないと(1日/1回)
CO₂削減量 87.0kg 約5,270円の節約

ガソリン

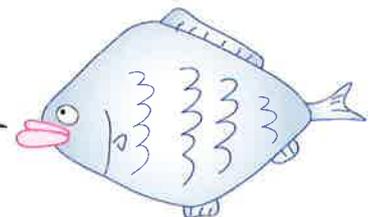
- 自動車の運転は、ふんわりとアクセルを踏み込み、急発進はしないようにしよう。
例) 発進から5秒間で時速20km程度の加速にすると
CO₂削減量 194.0kg 約11,370円の節約

水道

- 洗たく物は、まとめ洗いをしよう。
例) 洗たく機の定格容量(洗濯・脱水容量:6kg)の4割を入れて洗う場合と、8割を入れて洗う場合を比較すると
CO₂削減量 2.1kg 約3,820円の節約
- シャワーは、流しっぱなしではなくこまめに止めよう。
例) シャワーの使用を1分短くすると
CO₂削減量 29.1kg 約1,000円の節約

年間CO₂削減量・節約額

やれることから始めよう！



5. チャレンジ！ 環境家計簿

～いろいろな工夫とチャレンジで、CO2排出量を減らしましょう～

この環境家計簿は、みなさんの家庭での電気・ガス・水道の使用量や灯油・ガソリン・軽油の購入量を記録し、それぞれの単位当りのCO2排出係数をかけることにより、みなさんの生活からどれだけCO2が発生しているか、わかるようになっていきます。継続的に記録することにより、温暖化を進めてしまいう行動をチエックすることができ、また、排出量を削減することにより、家計の節約にもつながります。

まずは、2ヶ月間がんばってみましょう。

環境家計簿集計表の使い方

1. 電気、ガス、水道については、メーターもしくは請求書の数字を、また、灯油、ガソリン、軽油については、1ヶ月に使用（購入）した量を記入してください。（請求書の数字を記入する場合、請求書は1ヶ月程度遅れて送付されるのでご注意ください。）
 2. CO2排出係数に使用量等をかけ算して、CO2排出量欄に記入してください。この合計が、あなたの家庭から出されているCO2の量です。
- まず、最初の1ヶ月目は、現在の生活の状況のままをつけます。そして、1ヶ月目から2ヶ月目にかけて、CO2排出量を10%削減することを目指して、エコライフを実行しましょう。

電気ご使用量のお知らせ

ご使用期間 ○年○月○日～○年○月○日
検針日 ○年○月○日 (○日曜)

ご使用量 243kWh

請求予定金額 6,063円
(うち消費税等相当額) 288円

基本料金 1,365円00銭
上電力量 1段料金 2,144円40銭
記料金 2段料金 2,811円78銭
燃料費調整 -265円18銭
再エネ発電賦課金等 7円

電気使用量 243 kWh
電気料金 6,063円

ガスご使用量のお知らせ

お客様番号 000-000-000 様

ガス料金等口座振替済履歴

○年○月分 領収金額 **¥5,611円**

ご使用量 39 m³ 早取料金 5,344
期間 ○月○日～○月○日 領内積算額 267
ご使用日数 ○月○日 心タイプ-4-4種 戻回 区分
口座振替日 ○月○日
上記ガス料金等を口座振替により領収いたしました。

ガス使用量 39 m³
ガス料金 5,611円

項目	1ヶ月目(月)		金額(円)
	CO2排出係数	使用・購入量	
電気(kWh)	0.39	メーター 243	94.77
ガソリン(L)	2.3	メーター 95	218.5
軽油(L)	2.6	メーター 95	246.3
水道(m ³)	0.36	メーター 49.5	17.82
灯油(L)	2.5	x	62.5
合計			565.09

水道使用量等のお知らせ

お客様番号 ○○ ○○ 様

メーター番号 口径

検針日 平成○年○月・平成○年○月分
○月○日～○月○日

(現メーター) 今回指示数 107m³ 前回(又は交換時)指示数 8m³
使用水量(A) 99m³

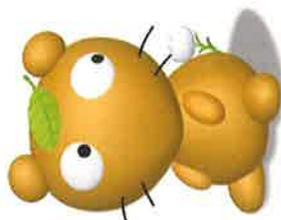
(旧メーター) 今回指示数 0m³ 前回指示数 0m³
交換時指示数 0m³ 前回指示数 0m³

使用水量(A+B) 99m³
使用料金 24,490円

水道料金 14,110円
下水道使用料 10,380円
上記金額の口座振替日は 平成○年○月○日 予定です。
前回使用水量 92m³ 前年同期使用水量 116m³

水道料金×1/2
※水使用量・料金は2ヶ月のため、これを1/2にして、1ヶ月分とする。

2ヶ月間つけ終わりましたら、環境課までお送りください。データとして活用させていただきます。いただき、広報等でお知らせいたします。



環境家計簿集計表

1ヶ月目から2ヶ月目にかけて、CO₂排出量を10%削減することを目指して、エコライフを実行しましょう。

家族人数 人

(注意) 排出係数は、二酸化炭素換算排出係数です。

項目	1ヶ月目(月)				2ヶ月目(月)			
	CO ₂ 排出係数	使用・購入量	CO ₂ 排出量(kg)	金額(円)	CO ₂ 排出係数	使用・購入量	CO ₂ 排出量(kg)	金額(円)
電気(kwh)	0.39	メーター ×	=	円	0.39	メーター ×	=	円
プロパンガス(m ³)	6.0	メーター ×	=	円	6.0	メーター ×	=	円
水道(m ³)	0.36	メーター ×	=	円	0.36	メーター ×	=	円
灯油(ℓ)	2.5	×	=	円	2.5	×	=	円
ガソリン(ℓ)	2.3	×	=	円	2.3	×	=	円
軽油(ℓ)	2.6	×	=	円	2.6	×	=	円
合計				円				円

CO ₂ 排出量の目標
① × 0.9
kg

※プロパンガス=LPGガス
 ※ゴミを大量に燃やすことも、CO₂の排出量を増加します。リサイクル等により、ゴミについても減らすよう、努めましょう。

◎省エネ効果で、二酸化炭素排出量も削減効果アップ!!

家庭でいちばん電気を消費するものは？

電力をたくさん消費する家電製品を知ることが、効率の良い省エネルギー対策につながります。

◎家庭における機器別の消費電力量の比較

私たちの家庭では、電気の約4割はエアコン、冷蔵庫、照明器具、テレビの4つに使われています。消費電力量の多い機器にきちんと対応することが、省エネ効果を高めるポイントになります。

買い換える時には、エネルギー消費効率の良い機器を選ぶこと。そして、冷暖房の適正温度を守ったり、冷蔵庫のドアの開け閉めの回数を減らしたり、少しずつ無駄を省くだけで、二酸化炭素排出量も削減され、さらに、毎月の電気代も変わってきます。

待機時消費電力を減らすには？

長期間使わない機器はプラグを抜く、こまめに主電源を切ると効果的です。



◎なぜ待機時消費電力が生じるの？

電気機器を使っていないのに消費される電力を「待機時消費電力」といいます。主電源を切らない限り、機器の本体がリモコンからの操作信号をいつ受けてもいように、指示待ち状態を保っています。

リモコンがない機器でもプラグをコンセントに差し込んであるだけで、電力を消費してしまう電気製品が多くあります。

家庭で消費する電力のうち、年間6%が待機時消費電力です。

●参考資料●

本冊子を作成するにあたり、以下の資料を参考にさせていただきました。

「家庭の省エネ大事典」

(財)省エネルギーセンター

●問い合わせ先●

〒348-8601 羽生市東6-15
羽生市経済環境部環境課
TEL 048-561-1121
FAX 048-561-6380



再生紙を使用しています